

2 「人にものを」を言うー動詞＋人＋もの

このページのゴール give・show・tellなどで、「人にものを～する」を英語で言える

① 動詞のすぐ後ろに、人→ものの順に並べる

日本語の「ユキにプレゼントをあげた」と同じ順に、動詞の後ろへ「人」「もの」と並べます。

形 主語＋動詞＋人＋もの。

Ken gave his mother a flower.
(ケン は 母 に 花 を あげた。)

② この形によく使う動詞

動詞	英語と訳
tell (話す)	My father tells <u>me</u> <u>a story</u> every night. 父は毎晩、私に話をしてくれる。
teach (教える)	Yuki teaches <u>her brother</u> <u>math</u> . ユキは弟に数学を教えている。
buy (買う)	Tom bought <u>his sister</u> <u>a hat</u> . トムは妹に帽子を買ってあげた。
make (作る)	Emma made <u>her father</u> <u>some tea</u> . エマは父にお茶を入れてあげた。

③ 人が代名詞のときは、me・him・her・us・them の形

× Please give he a book. → ○ Please give him a book.
(彼に本をあげてください。) 動詞の後ろの人は、he ではなく him の形

④ 助動詞が入っても、順は同じ

Can you tell me your name?
(あなたの名前を私に教えてくださいか。)

I'll buy my sister a cake.
(私は妹にケーキを買ってあげよう。)

合言葉 「動詞のすぐ後ろは人、その後ろにもの」

3 「ものを人に」と書きかえる — to と for

このページのゴール 「人にものを」を「もの + to / for + 人」に書きかえ、to と for を使い分けられる

① 書きかえ：ものを先に言って、後ろに to / for + 人

「人にものを」は、「もの」を先に言い、後ろにto / for + 人をつける形にも書きかえられます。人との位置が入れかわります。

形 動詞 + もの + to / for + 人

動詞	人 + もの	もの + to / for + 人
give → to	I gave <u>Yuki</u> <u>a present</u> . ユキにプレゼントをあげた。	I gave <u>a present</u> to <u>Yuki</u> .
make → for	Ken made <u>his sister</u> <u>a card</u> . ケンには妹にカードを作った。	Ken made <u>a card</u> for <u>his sister</u> .

② to と for を決めるヒント

使う語	動詞	ヒント
to	give・show・tell・teach・send	相手がいないとできない動作（渡す・見せる・教える・送る）
for	buy・make・cook	1人でもできる動作（買う・作る・料理する）

表にない動詞は、教科書や辞書の例文で確かめよう。

Tom showed his photos to Emma.
（トムはエマに写真を見せた。）

③ ものが it / them のとき

「もの」が it や them のときは、ふつう「もの + to / for + 人」の形にします。

- I gave it to Ken.
（私はそれをケンにあげた。）
- △ I gave Ken it.
- まちがいはありませんが、ふつうは使いません。

④ to と for を取りちがえない

× Tom bought a bag to her. → ○ Tom bought a bag for her.
（トムは彼女にかばんを買ってあげた。） buy は 1人でもできる動作なので for

4 「AをBと呼ぶ」「AをBにする」を言う — call・name・make

このページのゴール call・name・make で、「AをBと呼ぶ」「AをBにする」を英語で言える

① call / name + A + B（呼び名・名前）

今まで We call the dog. （その犬を呼ぶ。呼び名は分からない）

新しい形 We call the dog Pochi. （その犬をポチと呼ぶ。）

形 call / name + A + B （A = B）

英語	訳	A = B
Her parents named <u>her</u> <u>Hana</u> .	両親は彼女をハナと名づけた。	her = Hana

② make + A + B（様子を表す形容詞）

英語	訳	A = B
The song makes <u>me</u> <u>happy</u> .	その歌は私をうれしくする。	me = happy

× The news made her sadly. → ○ The news made her sad.
（その知らせは彼女を悲しくさせた。）Bは副詞（sadly）ではなく形容詞

③ look + 形容詞との比べ

lookは「～に見える」のとき、すぐ後ろにふつう形容詞が来ます（look at ～「～を見る」は別です）。makeとの違いは、「＝」になる相手です。

英語	訳	= の関係
You look <u>happy</u> .	あなたはうれしそうに見える。	主語（You）= happy
The news made <u>me</u> <u>happy</u> .	その知らせは私をうれしくした。	me = happy

④ 呼び方をたずねる文

What do you call this in English?
（これを英語で何と呼びますか。Bにあたる what が文の頭に出る）

合言葉 「2つ目が1つ目の説明（A = B）なら、『AをBに』の形」

1 全体像	2 人にものを	3 to と for	4 A を B に	5 ～してほしい	6 how to	7 見分け方	8 長文
-------	---------	------------	-----------	----------	----------	--------	------

5 「人に～してほしい」「人に～するように言う」を言う — want / tell / ask + 人 + to ～

このページのゴール 「人に～してほしい」「人に～するように言う・頼む」を英語で言える

① する人が「私」から「あなた」にかわる

私が I want to help. (私が手伝いたい。)

あなたに I want you to help me. (私はあなたに手伝ってほしい。)

「あなたに手伝ってほしい」は、want の後ろに「人 (you)」と「to ～ (to help me)」を並べて、1つの文で言います。to ～ をするのは「人」です。

形 want / tell / ask + 人 + to + 動詞の原形

② 3つの動詞

形	英語と訳
want + 人 + to ～ 人に～してほしい	Ms. Green wants <u>us</u> to speak English. グリーン先生は私たちに英語を話してほしいと思っている。
tell + 人 + to ～ 人に～するように言う	The teacher told <u>us</u> to be quiet. 先生は私たちに静かにするように言った。
ask + 人 + to ～ 人に～するように頼む	Ken asked <u>Yuki</u> to take a picture. ケンはユキに写真をとるように頼んだ。

③ 人の後ろの to を忘れない

× I want you help me. → ○ I want you to help me.
(私はあなたに手伝ってほしい。) 人の後ろに to が必要

④ もっと例文

Tom wants Emma to join the tennis team.
(トムはエマにテニス部に入ってほしいと思っている。)

My mother told me to wash my hands.
(母は私に手を洗うように言った。)

合言葉 「to ～ をするのは、すぐ前の『人』」

6 「～のしかた」「何を～すればよいか」を言う — 疑問詞 + to ～

このページのゴール how to ～・what to ～などで、「～のしかた」「何を～すればよいか」を英語で言える

① 疑問詞 + to ～ は1つのかたまり

how・what・where・when の後ろに to ～ を続けると、「～のしかた」「何を～すればよいか」を表す1つのかたまりになります。このかたまりが、動詞の後ろの「もの」の場所に入ります。

形 動詞 + 疑問詞 + to + 動詞の原形 / 動詞 + 人 + 疑問詞 + to ～

形	意味	例
how to ～	～のしかた	how to cook (料理のしかた)
what to ～	何を～すればよいか	what to buy (何を買えばよいか)
where to ～	どこで (へ) ～すればよいか	where to stay (どこに泊まればよいか)
when to ～	いつ～すればよいか	when to leave (いつ出発すればよいか)

② 文の中で使う

- Emma knows how to play chess.
(エマはチェスのやり方を知っている。)
- I can't decide what to buy for my mother.
(私は母に何を買えばよいか決められない。)
- Ken showed me how to use this camera.
(ケンは私にこのカメラの使い方を見せてくれた。)

③ 「人にものを」の形としても読める

tell / show / teach + 人 + 疑問詞 + to ～ は、疑問詞 + to ～ のかたまりが「もの」にあたるので、2ページの「人にものを」の形です。どこへ行くか・いつかのような情報を伝えるなら tell、やり方や教科を教えるなら teach がよく使われます。

- Please tell me where to go.
(どこへ行けばよいか私に教えてください。)

合言葉 「疑問詞 + to ～ は、『もの』の場所に入る」

7 見分け方 — 動詞の後ろの2つの関係と、英文の作り方・読み方

このページのゴール 動詞の後ろの2つを見て、どの形かを見分け、英文を作る・読むことができる

① 同じ make でも、後ろの2つの関係で形がちがう

人にものを (2ページ)		A を B に (4ページ)
My father made <u>me</u> <u>a desk</u> . 父は私に机を作ってくれた。 me (私) ≠ a desk (机)		The new desk made <u>me</u> <u>happy</u> . 新しい机は私をうれしくした。 me (私) = happy (うれしい)
動詞の後ろの2つ	見分け方	訳し方
人 + もの	2つ目は別のもの (≠)	人にものを～する
A + B	2つ目が1つ目の説明 (=)	A を B と呼ぶ・B にする
人 + to ～	to ～ をするのは人	人に～してほしい・～するように

② 日本語 → 英語：動詞の後ろに並べる順を決める

- ① 動詞を決める (過去の文かどうか決める)
- ② 動詞の後ろに何が2つ並ぶか決める (人・もの / A・B / 人・to ～)。人が代名詞なら me・him・her・us・them の形にする
- ③ 「もの」を先に言うなら、to か for をつけて人を後ろに置く (to と for は3ページ)
 - 1・2 Ken showed me a camera. ケンは私にカメラを見せてくれた。
 - 3 書きかえ Ken showed a camera to me. もの → to + 人

③ 英語 → 日本語：動詞の後ろの2つを見つけて訳す

- ① 動詞の後ろの2つを見つける
- ② 2つ目が1つ目の説明 (A = B) なら「A を B と・B に」。ちがえば「人にものを」(ものには how to ～なども入る)。人 + to ～ なら「人に～してほしい・～するように」
- ③ 日本語の順に直して訳す
 - Ken asked me to wait.
(ケンは私に待つように頼んだ。)
 - 人 + to ～ → 人に～するように

8

長文で確かめる ― 4つの形が1つの話の中に

このページのゴール

文章の中で、動詞の後ろに2つ並ぶ形がどう使われているかが分かる

ユキの誕生日会の話です。①～⑧の動詞の後ろの2つが、それぞれの形かを考えながら読み、下の表で確かめましょう。

Yesterday was Yuki's birthday, so her friends had a party for her. ①Ken gave **Yuki** a notebook. ②Tom's mother made **Yuki** a big round cake. ③She calls **it** the moon cake. ④The cake looked beautiful. Hana liked the cake very much. ⑤Tom's mother showed **Hana** how to make it. ⑥Yuki's father told **everyone** to come to the table. ⑦Everyone wanted **Yuki** to make a wish. Then they sang a song for her.

⑧The party made **Yuki** very happy.

訳 昨日はユキの誕生日だったので、友だちが彼女のためにパーティーを開きました。ケンにはユキにノートをあげました。トムのお母さんはユキに大きくて丸いケーキを作りました。彼女はそれを「月のケーキ」と呼んでいます。そのケーキは美しく見えました。ハナはそのケーキがとても気に入りました。トムのお母さんはハナにその作り方を（やって）見せました。ユキのお父さんはみんなにテーブルに来るように言いました。みんなはユキに願いごとをしてほしいと思っていました。それから、みんなは彼女のために歌を歌いました。パーティーはユキをととても幸せにしました。

動詞	1つ目	2つ目	どの形か
① gave	Yuki	a notebook	人にものを（Yuki ≠ a notebook）
② made	Yuki	a big round cake	人にものを（Yuki ≠ cake）
③ calls	it	the moon cake	A を B と呼ぶ（it = the moon cake）
④ looked	—	beautiful	look + 形容詞（The cake = beautiful）
⑤ showed	Hana	how to make it	人にものを（ものの場所に how to ～）
⑥ told	everyone	to come to the table	人に～するように言う
⑦ wanted	Yuki	to make a wish	人に～してほしい
⑧ made	Yuki	very happy	A を B にする（Yuki = very happy）

②と⑧は同じ made ですが、2つ目が別のもの（cake）か、1つ目の説明（very happy）かで形がちがいます。

確認問題 ① 形と見分け

答えと解説は13・14ページ（7枚目の紙の表と裏）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 日本語に合う英文を選び、記号で答えなさい。【2・3・4・5・6ページ】

- (1) 兄は私に自転車を買ってくれた。
ア My brother bought me a bike. イ My brother bought for me a bike. 答え _____
- (2) その本は彼女を有名にした。
ア The book made she famous. イ The book made her famous. 答え _____
- (3) 彼女は私たちに部屋をそうじするように頼んだ。
ア She asked us to clean the room. イ She asked us clean the room. 答え _____
- (4) 彼は泳ぎ方を知っている。
ア He knows to swim how. イ He knows how to swim. 答え _____
- (5) 彼女はねむそうに見える。
ア She looks sleepy. イ She looks sleepily. 答え _____

2 () に to か for を書きなさい。【3ページ】

- (1) I gave this letter () Ken.
(2) My father bought a bike () my brother.
(3) Mr. Tanaka teaches science () us.
(4) He made lunch () his family.

3 次の文が「人に もの を」の形なら ア、「A を B に (と呼ぶ)」の形なら イ を書きなさい。【2・4・7ページ】

- (1) My uncle gave me a watch. _____
(2) This game made him tired. _____
(3) Yuki made her friends some sandwiches. _____
(4) We named our new puppy Max. _____

4 日本語に合うように、□に1語ずつ書きなさい。【2・4・5ページ】

- (1) 姉は私に英語を教えてくれた。
My sister □ me English.
- (2) 彼女は自分の猫をルナと呼んでいる。
She □ her cat Luna.
- (3) その音楽は生徒たちをわくわくさせた。
The music □ the students excited.
- (4) 私は妹にテレビを消すように言った。
I □ my sister □ turn off the TV.

確認問題 ② 書きかえ・英作文・和訳・直し

5 次の文を、() の指示にしたがって書きかえなさい。【2・3ページ】

(1) I gave Tom a birthday card. (to を使って)

(2) My mother made me some cookies. (for を使って)

(3) I sent a letter to my aunt. (「人＋もの」の形で)

(4) He bought a ring for his wife. (「人＋もの」の形で)

6 次の日本語を英語にきなさい。【2・3・4・5ページ】

(1) 私の姉は私にセーターを買ってくれた。

(2) 彼らはその馬をシルバーと呼んでいる。

(3) 先生は私たちにこの本を読むように言った。

(4) あなたは疲れているように見える。

7 次の英文を日本語にきなさい。【2・4・5ページ】

(1) My aunt sent me a nice present.

(2) My mother asked me to buy some milk.

(3) This letter made my grandmother very happy.

8 まちがいが1か所あります。日本語に合う正しい英文に書き直しなさい。【2・3・4ページ】

(1) ケンは私に写真を見せた。 Ken showed a picture me.

(2) 母は私に新しいシャツを作ってくれた。 My mother made a new shirt to me.

(3) 彼は悲しそうに見える。 He looks sadly.

確認問題 ③ 並べかえ・長文読解

9 (1)～(3) は日本語に合うように、(4) (5) は対話に合うように、() 内の語を並べかえなさい。(4) (5) は6つの語のうち1つが不要です。文頭の語も小文字です。【2・3・4・5・6ページ】

(1) 私に手紙の書き方を教えてください。 Please (write / teach / a letter / me / how to) .

(2) 彼のことは私を怒らせた。 (me / made / his words / angry) .

(3) 母は私にもっと野菜を食べてほしいと思っている。
(eat / wants / to / me / more vegetables / my mother) .

(4) (高校入試の型) A: Why did you bring your camera?
B: Our teacher (told / said / us / to / bring / it) .

(5) (高校入試の型) A: How was your mother's birthday?
B: Very nice. I (cooked / her / to / a / special / lunch) .

10 次の英文は、ケンが職場体験でパン屋に行ったときの話です。読んで、問いに答えなさい。【2・4・5・6ページ】

Last month, Ken went to Mr. Ito's bakery for his school's work experience. ① On the first day, Mr. Ito told Ken to wash his hands first. Then Mr. Ito taught Ken how to make bread. Ken made some small rolls, and Mr. Ito gave Ken a bag of the rolls after work. On the second day, a woman came to the shop. She asked Mr. Ito to make a special cake. ② The special cake made the woman very happy. Now Ken wants to be a baker in the future.

(1) 下線部①を日本語にしなさい。

(2) 下線部②を日本語にしなさい。

(3)・(4) は、本文の内容に合うように、英語で答えなさい。

(3) What did Mr. Ito teach Ken on the first day?

(4) What did Mr. Ito give Ken after work?

(5) 2日目に店に来た女性は、伊藤さんに何を頼みましたか。日本語で答えなさい。

このプリントに出てきた単語

代名詞 (I, you, it など) ・ 冠詞 (a, the) ・ in や and のようなごく基本の語と、人名 ・ 呼び名はのせていません。

動詞（原形－過去形－過去分詞）					
ask－asked－asked	頼む	bike	自転車	notebook	ノート
buy－bought－bought	買う	birthday	誕生日	now	今
call－called－called	呼ぶ	book	本	parents	両親
clean－cleaned－cleaned	そうじする	bread	パン	party	パーティー
decide－decided－decided	決める	brother	兄、弟	photo	写真
come－came－come	来る	cake	ケーキ	picture	写真
cook－cooked－cooked	料理する	camera	カメラ	please	どうぞ、～してください
do－did－done	する	can	～できる	present	プレゼント
eat－ate－eaten	食べる	card	カード	puppy	子犬
give－gave－given	あげる、与える	cat	ねこ	quiet	静かな
go－went－gone	行く	chess	チェス	ring	指輪
have (has)－had－had	持っている、(パーティーを) 開く	computer	コンピューター	roll	ロールパン
help－helped－helped	手伝う	cookie	クッキー	room	部屋
join－joined－joined	参加する	day	日	round	丸い
know－knew－known	知っている	desk	机	sad	悲しい
leave－left－left	出発する、去る	dog	犬	sadly	悲しそうに（副詞）
like－liked－liked	好きだ、気に入る	every	毎～	sandwich	サンドイッチ
look－looked－looked	～に見える	everyone	みんな、だれでも	school	学校
make－made－made	作る、Bにする	excited	わくわくして、興奮して	science	理科
name－named－named	名づける（名詞は「名前」）	experience	経験	second	2番目の
play－played－played	遊ぶ、遊ぶ	family	家族	shirt	シャツ
read－read－read	読む	famous	有名な	shop	店
say－said－said	言う	father	父	sister	姉、妹
send－sent－sent	送る	first	最初の、最初に	sleepily	ねむそうに（副詞）
show－showed－shown	見せる	flower	花	sleepy	ねむい
sing－sang－sung	歌う	for	～のために	small	小さい
speak－spoke－spoken	話す	friend	友だち	some	いくつかの
stay－stayed－stayed	泊まる、とどまる	future	将来	song	歌
swim－swam－swum	泳ぐ	game	ゲーム	special	特別な
take－took－taken	取る	grandmother	祖母	story	話、物語
teach－taught－taught	教える	hand	手	student	生徒
tell－told－told	伝える、言う、話す	happy	幸せな	sweater	セーター
turn－turned－turned	回す（turn off＝消す）	hat	帽子	table	テーブル
use－used－used	使う	horse	馬	tea	お茶
wait－waited－waited	待つ	last	この前の	teacher	先生
want－wanted－wanted	ほしい、～したい、～してほしい	letter	手紙	team	チーム、部
wash－washed－washed	洗う	like	～のように（前置詞）	tennis	テニス
write－wrote－written	書く	lunch	昼食	then	それから、そのとき
そのほかの語（ABC順）		math	数学	tired	疲れた
after	～のあとで	milk	牛乳	TV	テレビ
angry	怒った	month	月	uncle	おじ
aunt	おば	moon	月	vegetable	野菜
bag	かばん、袋	more	もっと多くの	very	とても
baker	パン職人	mother	母	watch	（腕）時計
bakery	パン屋	much	とても、たくさん	wife	妻
beautiful	美しい	music	音楽	wish	願いごと
big	大きい	new	新しい	woman	女性
		news	知らせ	word	単語、語
		nice	すてきな、よい	work	仕事
		night	夜	yesterday	昨日

確認問題の答えと解説 ① （大問1～5）

1

(1) **ア** My brother bought me a bike. (兄は私に自転車を買ってくれた。)
イは for me の位置がまちがいの。for me は a bike の後ろに置く (bought a bike for me)。人を先に言うなら for は要らない。【2・3】

(2) **イ** The book made her famous. (その本は彼女を有名にした。)
動詞のすぐ後ろは me・him・her の形 (her)。she は主語の形なので使えない。【2・4】

(3) **ア** She asked us to clean the room. (彼女は私たちに部屋をそうじするように頼んだ。)
ask + 人の後ろには to が必要。【5】

(4) **イ** He knows how to swim. (彼は泳ぎ方を知っている。)
how to ～ の語順は「how to + 動詞の原形」。【6】

(5) **ア** She looks sleepy. (彼女はねむそうに見える。)
「～に見える」の look の後ろは、ふつう形容詞 (sleepy)。副詞 sleepily は使わない。【4】

2

(1) **to** I gave this letter to Ken. (私はこの手紙をケンにあげた。)
give は to を使う動詞。【3】

(2) **for** My father bought a bike for my brother. (父は兄に自転車を買ってあげた。)
buy は for を使う動詞。【3】

(3) **to** Mr. Tanaka teaches science to us. (田中先生は私たちに理科を教えている。)
teach は to を使う動詞。【3】

(4) **for** He made lunch for his family. (彼は家族に昼食を作った。)
make は for を使う動詞。【3】

3

(1) **ア** My uncle gave me a watch. (おじは私に腕時計をくれた。)
me (私) ≠ a watch (時計) 【2・7】

(2) **イ** This game made him tired. (このゲームは彼を疲れさせた。)
him (彼) = tired (疲れた) 【4・7】

(3) **ア** Yuki made her friends some sandwiches. (ユキは友だちにサンドイッチを作ってあげた。)
her friends (友だち) ≠ some sandwiches (サンドイッチ) 【2・7】

(4) **イ** We named our new puppy Max. (私たちは新しい子犬をマックスと名づけた。)
our new puppy (子犬) = Max (名前) 【4・7】

4

(1) **taught** My sister taught me English. (姉は私に英語を教えてくれた。)
teach の過去形。「人 + もの」の形。【2】

(2) **calls** She calls her cat Luna. (彼女は自分の猫をルナと呼んでいる。)
主語が she (3人称単数) なので calls。call + A + B。【4】

(3) **made** The music made the students excited. (その音楽は生徒たちをわくわくさせた。)
make の過去形 + 形容詞。【4】

(4) **told / to** I told my sister to turn off the TV. (私は妹にテレビを消すように言った。)
tell + 人 + to ～。【5】

5

(1) **I gave a birthday card to Tom.** (私はトムに誕生日カードをあげた。)
give は to を使う動詞。【3】

(2) **My mother made some cookies for me.** (母は私にクッキーを作ってくれた。)
make は for を使う動詞。【3】

(3) **I sent my aunt a letter.** (私はおばに手紙を送った。)
「人 + もの」の順にする。【2・3】

(4) **He bought his wife a ring.** (彼は妻に指輪を買った。)
「人 + もの」の順にする。【2・3】

確認問題の答えと解説 ② （大問6～10）

- 6
- (1) **My sister bought me a sweater.**（私の姉は私にセーターを買ってくれた。）
My sister bought a sweater for me.（同じ意味）でもよい。【2・3】

(2) **They call the horse Silver.**（彼らはその馬をシルバーと呼んでいる。）
call + A + B. A = B (the horse = Silver)。【4】

(3) **Our teacher told us to read this book.**（先生は私たちにこの本を読むように言った。）
tell + 人 + to ～。My teacher / The teacher でもよい。【5】

(4) **You look tired.**（あなたは疲れているように見える。）
「～に見える」は look + 形容詞。【4】

- 7
- (1) **おばは私にすてきなプレゼントを送ってくれた。**
send + 人 + もの。【2・3】

(2) **母は私に牛乳を買ってくるように頼んだ。**
ask + 人 + to ～。to ～ をするのは me。【5】

(3) **この手紙は祖母をととても幸せにした（喜ばせた）。**
make + A + B. A = B (my grandmother = very happy)。【4】
- 8
- (1) **Ken showed me a picture.**（ケンには私に写真を見せた。）
人が先、もの が後。Ken showed a picture to me.（同じ意味）でもよい。【2・3】

(2) **My mother made a new shirt for me.**（母は私に新しいシャツを作ってくれた。）
make は for を使う動詞。My mother made me a new shirt.（同じ意味）でもよい。【3】

(3) **He looks sad.**（彼は悲しそうに見える。）
「～に見える」の look の後ろは、ふつう形容詞（sad）。副詞 sadly は使わない。【4】

- 9
- (1) **Please teach me how to write a letter.**（私に手紙の書き方を教えてください。）
teach + 人 + how to ～ の順。【2・6】

(2) **His words made me angry.**（彼のことは私を怒らせた。）
make + A + B（形容詞）の順。【4】

- (3) **My mother wants me to eat more vegetables.**（母は私にもっと野菜を食べしてほしいと思っている。）
want + 人 + to ～ の順。【5】
- (4) **Our teacher told us to bring it.**（先生が私たちに持ってくるように言ったんだ。）
「人に～するように言う」は tell + 人 + to ～。say には「人 + to ～」が続ける形が無いので、said は使わない（× Our teacher said us to bring it）。【5】
- (5) **I cooked her a special lunch.**（とてもよかったよ。母に特別な昼食を作ったんだ。）
動詞 + 人 + もの の順。cook は「ものを 人に」と書きかえる時に for を使う動詞なので、to は使わない（× I cooked a special lunch to her）。【2・3】

- 10
- (1) **初日、伊藤さんはケンに、まず手を洗うように言いました。**
tell + 人 + to ～。first は「まず、最初に」。【5】

(2) **その特別なケーキは、その女性をととても幸せにしました。**
make + A + B。【4】

(3) **He taught Ken how to make bread.**（彼はケンにパンの作り方を教えました。）
本文に Mr. Ito taught Ken how to make bread. とある。【2・6】

(4) **He gave Ken a bag of the rolls.**（彼はケンにロールパンの入った袋をあげました。）
本文に Mr. Ito gave Ken a bag of the rolls after work. とある。He gave Ken a bag of rolls. ・ He gave a bag of the rolls to Ken.（同じ意味）でもよい。【2・3】

(5) **特別なケーキを作ってほしいと頼んだ。**
本文に She asked Mr. Ito to make a special cake. とある。ask + 人 + to ～。【5】

本文の訳 先月、ケンは学校の職場体験で伊藤さんのパン屋に行きました。①初日、伊藤さんはケンに、まず手を洗うように言いました。それから、伊藤さんはケンにパンの作り方を教えました。ケンは小さなロールパンをいくつか作り、伊藤さんは仕事のあと、ケンにロールパンの入った袋をあげました。2日目、1人の女性が店に来ました。彼女は伊藤さんに特別なケーキを作ってほしいと頼みました。②その特別なケーキは、その女性をととても幸せにしました。今、ケンは将来パン屋になりたいと思っています。